LGBT-Ally project

LGBT-Allyプロジェクト

Bridge

コミュニティとの架け橋に

2020

ＬＧＢＴアライ企業の取組み内容を紹介!

味の素株式会社

味の素グループでは、誰もが安心して働くことができ、働きがいを実感できる環境を整備するために、
ダイバーシティ＆インクルージョン（Ｄ＆Ｉ）を推進しています

各種制度

Eラーニング研修
2018年より全従業員を対象にLGBTの正しい理解促進を行い、ハラスメントを防止

社内広報
従業員にAllyシール配布
2017年から「ダイバーシティ通信」を定期的に配信

教育啓発

LGBT相談窓口
社内外に窓口を設置し、LGBT当事者からの相談に対応
社内の窓口担当者は、評価や異動業務の担当外で、窓口ホームページに顔写真の掲載を行い担当者に対し個別相談が可能（担当者は年1回の専門研修の受講を必須としている）

同性パートナーへの対応
プライバシー保護を徹底の上、2020年4月よりグループ共済会で同性パートナーへの慶弔金支給適用開始

取り組みと評価

社外の取り組み
他企業・団体との連携
取り組み事例共有や意見交換等を通じ企業による取り組みを促進

レインボーパレード
出展団体への協賛やパネル展示等を各地で継続的に実施

PRIDE指標2019
初めての応募でシルバーを獲得

work with Pride
Silver 2019

味の素グループポリシーでは、「私たちは、各国・地域での法令や文化を尊重し、いかなる関係者に対しても、人種、民族、国籍、宗教、信条、出身地、性別、年齢、障がい、LGBT等を理由とする差別行為を行いません」と謳っています

AJINOMOTO Diversity

SGホールディングスグループ

SGホールディングスグループは、
競争優位性の高い企業へと発展するため、多様な価値観を尊重し、
ダイバーシティ＆インクルージョン（D＆I）推進に取り組んでいます。

ダイバーシティフォーラム2018

SGHグループ課長層約50名に対し、VRを使用したアンコンシャスバイアス（無意識の偏見）研修を実施。LGBT当事者の視点を体験し、ディスカッションを行いました。

SGH Diversity Day2019

SGHグループ経営層（役員、部長層等）約200名が一同に集まり、グループの今後のD＆Iのグランドデザインや「全社でLGBTに関する施策に取り組むこと」を共有し、理解を深めました。

LGBTに関する講演会（佐川急便）

2019年度、佐川急便では、役員、部長層（支店長・本社部長）を対象に、LGBT当事者による講演会を実施し、「企業がLGBTに関する取り組みを行う意義」や基礎知識について学びました。

RAINBOW GUIDE

レインボーガイド（佐川急便）

佐川急便では、LGBTに関する理解を深めるためのガイドブックを発行しています。特にトランスジェンダー当事者に対して配慮すべき観点をまとめ、現場での受け入れが円滑になるようサポートしています。

株式会社 遊楽

2017 年、パチンコ業界で初めて「PRIDE 指標」認定企業となり、2019 年には最上位「ゴールド」を 3 年連続で受賞。今後も多様性を認め、各人のもつ能力を最大限に発揮できる環境を整備し、全社員が活躍できる会社の実現を目指して参ります。

全社員を対象に内部研修を実施しています。中途入社者には入社手続き時、同内容の視聴研修を受けます。
実際に職場で起こり得る具体的な状況のパターンを元にした研修を今後も段階的に実施して参ります。

▲WEB社内報

◀相談窓口ポスター

当社のマスコットキャラクターを取り入れたオリジナルの「ALLY シール」を作成。社内研修を受け、「ALLY になる！」と宣言した全社員へ配布しています。研修受講者の約 80% の社員がこのシールを持っています。

外部専門機関による「相談窓口」を開設。
本社および各事業所 (店舗) 内にポスターを掲示し、広く告知しています。　また、WEB 社内報や社内通達等で取り組み内容を共有するなど、ダイバーシティ推進の風土づくりに努めています。

SONY

ソニーグループ19社
「PRIDE指標」最高評価ゴールド
4年連続受賞

work with Pride
Gold 2019

同性パートナーへの福利厚生等、人事制度の適用

慶弔金・慶弔休暇、転勤・赴任の取り扱い、グループ保険への加入、家族向けイベントへの参加などを同性パートナーにも適用

「居場所」についての講演会とパネル討論を実施

すべての人が生きやすく、自分らしくいられるための啓発イベントや、当事者を交えたワークショップ、映画上映会、e-ラーニング研修等を実施

誰でも利用しやすい多目的トイレの設置

世の中の変化とニーズをうけ、新しいビルだけでなく80年代に建てられた既存のビルのトイレも改修し多目的トイレを設置

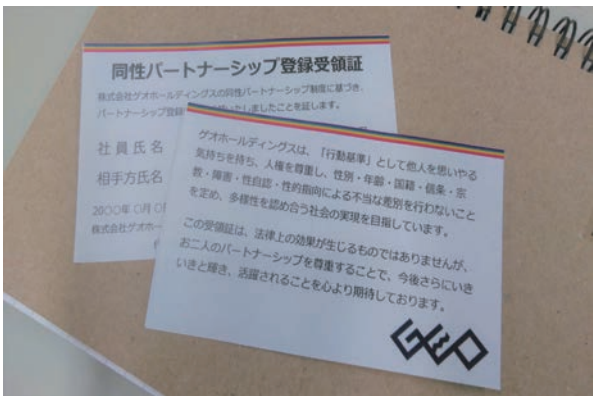
多目的トイレ

TRP協賛
“Proud LGBT Ally”
メッセージ

ダイバーシティキャリア
フォーラムの様子

DIVERSITY

社内のLGBT当事者が安心して働ける環境 を作るために社内でもLGBT-Ally活動を積極的に行っています。 アライ希望者にはオリジナルステッカーを　配布し、名札や社用スマホ、PC等に貼り、ステッカーを身につけて勤務しています。



倫理規程にて、「性自認」「性的指向」がハラスメントの対象となる旨の記載、同性パートナーシップ制度の制定、性別適合手術の社員融資金の使途への追加等、社内制度の整備も行っています。

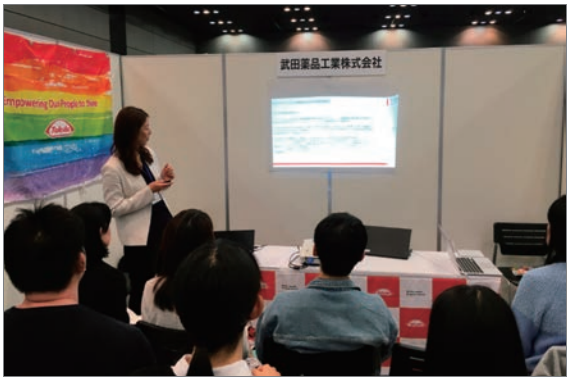
LGBTの活動を推進し、昨年より2年連続で「PRIDE指標」でゴールドを取得しています。また、「ホワイト企業認定」では、 昨年“ダイバーシティ＆インクルージョン部門” 今年は“ワーク・ライフバランス部門”を受賞し、 誰もが働きやすい環境づくりを進めています。

2017年より社外のレインボーイベント等、社外に向けての取り組みにも積極的に参加しています。今年も、社内の希望者を募り、他地域のレインボープライドへの参加も予定しています。

【従業員ネットワーク TAKE PRIDE Japan】
LGBTQ+のアライとして活動する従業員ネットワークです。会社公認のネットワークとなり、1年が経過しました。誰もが生きやすい世界へと近づけるよう、日本を拠点とするタケダの従業員がLGBTQ+について正しい理解を深め、自分らしくいられる職場環境の実現を追求します。

【映画　「カランコエの花」上映会】
LGBTQ+をテーマにした映画「カランコエの花」を社内のいくつかの事業所で上映しました。上映後には、「もし自分の周りに当事者がいたらどのように行動するか」など、参加者それぞれが映画を観て感じたことをディスカッションしました。

【Tokyo Rainbow Pride パレード参加】
2018年、2019年に実施されたTokyo Rainbow Prideのパレードに参加しました。2020年は新型コロナウイルスの影響で、残念ながら開催されませんでしたが、来年以降には参加する予定です。



【Rainbow Crossing Tokyoへ出展】
特定非営利活動法人ReBit主催「Rainbow Crossing Tokyo 2019」に参加し、2018年から2年連続の出展となりました。タケダのLGBTQ+に関する取り組みや、多様な人材の活躍を支援する施策、働く環境などを紹介しました。

F-ness Groupは、ダイバーシティの推進に取り組んでおり、
多様な個性や価値観が認められ、いきいきと働ける職場の実現を目指しています。

F-ness Group

旅行に関するあらゆるサービスを提供しております。旅行業界での多岐にわたるサービスを、国内外の旅行会社様をはじめ、観光事業に携わる企業、団体様へと広く提供し、観光業界の振興に寄与します。

『PRIDE指標』4年連続ゴールド受賞

PRIDE指標において4年連続でゴールド認定を受けました。就業規則では「パートナーに関する細則」を設け、会社が定める書式のパートナー登録届を提出し会社がこれを受理した場合、婚姻に準ずる関係と認め、慶弔休暇、育児介護休業規定、社内慶弔見舞規定等を適用します。

Allyシールの配布

名刺に貼れる小さなレインボーステッカーを用意し、希望する従業員には名刺に貼りアライの立場を表明をしてもらっています。
また、接客室にレインボーフラッグを設置し、来社されるお客さまにLGBTに関する認知向上をはかっています。

LGBT研修の実施

全従業員を対象に、LGBTに関する基礎知識の研修を受ける機会を設けています。また、LGBTに関する基礎知識のe-ラーニング教材を常時閲覧可能にしています。

JVCKENWOOD

「PRIDE指標」ゴールドを2年連続受賞

「一人ひとりが自分らしく生き生きと働ける企業へ」と経営者メッセージを掲げ、LGBTの方をはじめ、一人ひとりの多様性を尊重し、能力が最大限発揮される風土づくりを推進しています。「PRIDE指標」の最高位である「ゴールド」を2018年に続き2年連続で受賞しました。

LGBTについての社内啓蒙活動

主要拠点には、外部講師やLGBT当事者の方を登壇者として招き社員向けLGBT研修を開催し、国内地方拠点へはダイバーシティ推進室メンバーが赴き、LGBTに関する内容を含むハラスメント研修を実施し、社員のLGBTへの理解を深める取り組みを行いました。

風土醸成へ向けた活動

1. TRPパレード参加

2018年より社内有志を募り、Tokyo Rainbow Prideのパレードへ参加しています。

2. LGBT ALLY バッジの制作・配布

LGBTを理解し支援することを表明するALLYシールに加え、缶バッジとピンバッジを制作しました。LGBT研修受講者や、社内外のALLYを表明する方々へ配布しています。

社内設備、制度の整備を継続

1. トイレ

LGBTの方も含めて様々な方が利用しやすいよう、多機能トイレの増設や表示の変更を実施しました。

2. 保険

会社の団体医療保険を、LGBTの方も受取対象者となるプランに切り替えました。

3. LGBTに関するリスクの周知徹底

海外駐在、出張者が渡航前にリスクや必要な対応方法について理解を深められるよう、海外勤務ハンドブックへLGBTに関する項目を追加しました。

株式会社JVCケンウッド　JVC　KENWOOD　Victor　VICTOR ENTERTAINMENT

三洋化成
Sanyo Chemical
「はたらき」を化学する。

work with Pride
Gold 2019

全ての従業員が働きやすい企業を目指して

三洋化成は、LGBT当事者が安心して働ける環境づくりに積極的に取り組んでいます。

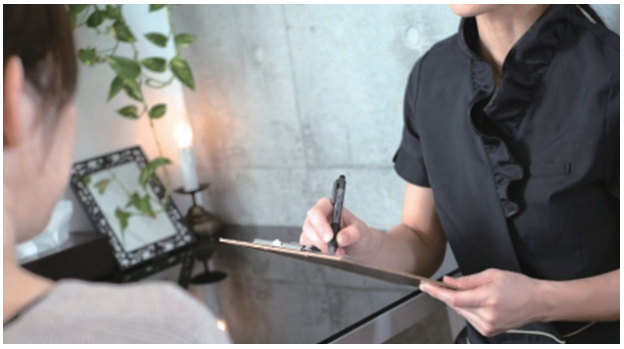
PRIDE指標2019
ゴールド受賞

社内啓発活動

・トップメッセージの発信
・ダイバーシティ通信の発行
・LGBT研修の実施
（役員向け、人事・総務向け、他全従業員）
・LGBTアライシールの作成

社内制度改定

・差別禁止規定に性的指向・性自認の項目を追加
・従業員行動指針に性的指向・性自認を理由とした差別をしない旨を明記
・福利厚生制度を同性パートナーにも適用



各地LGBTイベントへの参加

いずれも社内ボランティアを募り、社員とその家族が参加
（東京レインボープライド、名古屋レインボーパレード、関西レインボーフェスタ）

働きやすい環境づくり

・社内通称名の使用が可能に
・LGBT・SOGIEに関する社内・社外相談窓口を設置
・誰でもトイレの設置

日本航空株式会社

JAPAN AIRLINES

JALはすべてのお客さまに快適な空の旅をご提供するべく、ダイバージョン＆インクルージョンを推進しています。
お客さま一人ひとりに寄り添った心のこもったおもてなしで、お客さまの旅の1ページを鮮やかに彩ります。

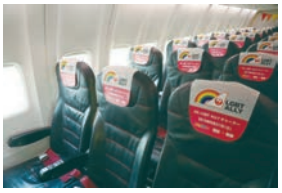
JALマイレージバンクでは、マイレージカード新規発行時の敬称として、"MR""MS"など、性別に関する表記をしないこととしております。

みんなでためる!みんなでつかう!
ご家族それぞれがためたマイルを、特典交換の際に合算し、登録した会員が全員で利用できる「JALカード家族プログラム」をご用意しています。特典交換が身近になり、ご家族皆さまの楽しみが広がります。

※JALカード会員限定のサービスです（登録手数料：無料）。
※登録資格など各種条件があります。

LGBT ALLY

イベントへの参加
2017年から福岡レインボープライド、2018年から東京レインボープライドに参加し、ブース出展を行っています。社内教育だけではなく、イベント等に参加することで、さらなる理解促進に繋がる機会としています。
イベントの運営にあたっては、毎年100名近い有志のボランティアが参加しています。
プライドイベントの他、RAINBOW CROSSING TOKYOなどにも積極的に参加しています。



LGBTQ ALLYチャーター便の運航
2019年8月に一企業としての取り組みだけでなく、より多くの皆さまにLGBTQを支援する運動を知っていただき、社会全体での理解促進を進めることを目的とし、沖縄で開催されたLGBTQの理解促進を図るイベント「ピンクドット沖縄」に合わせて、「JALLGBTQ ALLYチャーター」を日本で初めて運航しました。企業のLGBTQに関する取り組みの評価指標「PRIDE指標」で2019年は4年連続最上位「ゴールド」を、さらにこのチャーターの運航については特別賞である「ベストプラクティス」を受賞しました。

sangetsu

ダイバーシティ基本方針

サンゲツグループは、Inclusive（みんなで）Sustainable（いつまでも）Enjoyable（楽しさあふれる）社会の実現に貢献する為、「サンゲツグループダイバーシティ基本方針」として、性別・年齢・国籍・人種・宗教・障がいの有無・性自認及び性的指向等にかかわらず、従業員一人ひとりの個性を多様性として活かし、挑戦・革新し続ける風土の醸成や仕組みの充実を推進しています。

社員の理解を深める

LGBTQについて知る・理解を深めるために、2018年は全社員対象のLGBTQ基礎研修を、2019年にはALLY映画祭としてLGBTQをテーマに描いた映画「カランコエの花」の全支社での上映会を実施。鑑賞後はLGBTQ当事者をお迎えし、実体験をお話しいただきました。身近に当事者が必ずいるという認識を持つことで、当事者が傷つくことや困ることを減らせると社内で共有しました。

オリジナルロゴでALLY表明

社内でのフラッグの掲示や、オリジナルのALLYステッカーを身近なものに貼るなど、社員がALLY表明をし、「言動に注意する・ハラスメントにNOと言う・理解を深める」行動をしています。2018年からはwork with Prideに応募し、2年連続でシルバー認定を受けました。今後も社内のALLYを増やすために継続して活動を進めます。

レインボープライドへの参加

2019年は東京および名古屋のレインボープライドに参加しました。初参加の名古屋レインボープライドでは、役員を含む社内のALLYメンバーが横断幕・ALLYロゴのついた傘を持ってパレードを楽しみました。これからも継続的に参加し社内外のALLYを増やしていきます。

LGBTQ Friendly sangetsu

株式会社ダイナム

性別を問わず活躍できる環境づくり

ダイナムにおけるダイバーシティ＆インクルージョン推進における方針として、「多様な人材の活躍がダイナムの未来をつくる～画一化から多様化へ～」を掲げている中で、LGBTフレンドリーにおいても、多様な性を受け入れる環境づくりとして、教育・制度・設備面から取り組みを進めていきます。

支援・理解者を増やす取り組み

まず初めに社内の支援者・理解者を増やす取り組みとして、経営・マネジメント層への勉強会から開始し、現在では、現場責任者や人事労務・採用といった関連部門や担当者への教育を行ってきています。今後は、教育システムに基礎知識学習コンテンツを掲載し、各地で基礎知識が学べるかたちになっています。

work with Pride

Silver 2019

LGBT フレンドリー企業としての評価

社内外における取り組みが評価され、2019年のPRIDE指標において、シルバーを獲得しました。
今後は、従業員教育を進めることで、LGBT-Ally（アライ/支援者・理解者）を増やし、これまで以上に性別を問わず、個が認められ、活躍できる企業風土醸成に努めます。

LGBT イベントへの参加

2019年4月開催の「TOKYO RAINBOW PRIDE2019」に初参加しました。2020年においても東京をはじめ各地で開催されるイベントへの参加をとおして、LGBTフレンドリーを広める活動に協力していきたいと考えています。

TOTO

TOTO株式会社

身体状況や性別、国籍などを超えてみんなが快適に暮らせる社会のために
TOTOはトイレなどの水まわりからユニバーサルデザインに配慮した商品・空間づくりに挑戦し続けています。

だれもが使いやすいトイレのご提案

トランスジェンダーの中には外出先のパブリックトイレの利用に悩みを抱えている人がいます。多様なセクシュアリティの方を含めすべての人が安心して使えるトイレづくりの配慮ポイントやプランなどを、パンフレット配布や建築の専門家を対象としたセミナー開催を通じて2015年よりご提案しています。

理解促進に向けての情報発信

多様なセクシュアリティの方のニーズや課題を知っていただくことを目的に、ヒアリングやアンケート調査結果、コラムや座談会の様子をWEBにて公開しています。
このような活動が評価され、
PRIDE指標2019ではベストプラクティス
企業として選出されました。

LGBTイベントへの参加・協賛

「九州レインボープライド」への協賛や「東京レインボープライド」でのパレードなど、イベントに参加。また「渋谷区しぶやレインボー宣言」に賛同して渋谷区内の事務所に宣言POPを設置するなど、差別や偏見のない社会づくりを目指して取組んでいます。

ダイバーシティを尊重した職場づくり

従業員のLGBTやダイバーシティに対する理解を深めるために、社内報や研修、ｅ-ラーニングによる人財教育を実施しています。また、性別や身体状況に関わらずだれもが利用しやすいトイレの整備を進めるため、国内事業所のトイレのサインの見直しや改修に着手しています。

エス・エー・エス株式会社

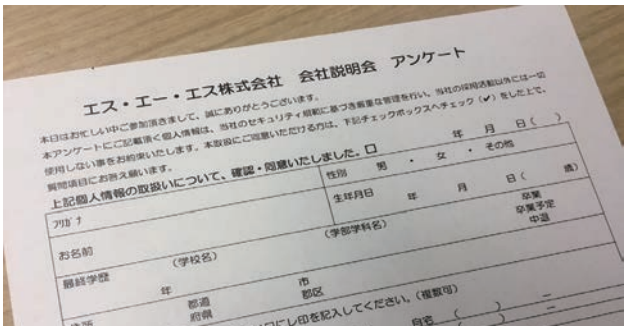
「すべては笑顔のために」のスローガンのもと、誰もが自分らしくありのままで生きられる社会の実現を願いながら持続的な経営を推進し、社会に対する責任を果たしていきたいと考えています。

従業員理解の促進

従業員研修、e-ラーニングの実施、無記名アンケートの実施等

同性パートナーを配偶者として福利厚生適用

家族手当、慶弔金、出産祝い金、育児・介護休業等



性的指向・性自認に関する差別・ハラスメントを禁止

就業規則に明示、相談窓口設置、ES性別欄は「男･女･その他」

PRIDE指標ゴールド獲得

「PRIDE指標2019」における最高位「ゴールド」を獲得

グラクソ・スミスクライン株式会社

GSKは、より多くの人々に「生きる喜びを、もっと」を届けることを存在意義とする科学に根差したグローバルヘルスケアカンパニーです。

Spectrum JAPAN

2019年2月に『LGBT＋アライ』の社内SNSグループを作成し社内への情報発信を開始。
7月に社内有志によるEmployee Resource Group として『Spectrum JAPAN』社員グループが立ち上がり、LGBT＋を理解し、支援する活動を行っています。

赤坂本社・今市工場でのイベント、営業のエリア会議（全国20会場）で啓発活動、社内SNSでの情報発信を行っています。
『LGBT＋アライ』グループの登録者数は、開設10ヶ月で全社員の2割を超えました。
今もアライを表明する社員が増加中です。

LGBT＋の方を含めた全ての社員にとって、さらに働きやすいGSKの職場にするために社員アンケートを行ないました。
会社設備や諸規則等、社員のLGBT＋に対する理解度などを抽出し改善すべき点について取り組みを始めています。

work with Pride
Gold
2019

PRIDE指標2019において、
GSKグループ会社として最高位「ゴールド」を受賞しました。

社会福祉法人白岡白寿会

Social Welfare Corporation Shiraoka Hakujyukai

INAHO or,
not INAHO.
life as a certified care worker in japan

いなほか、
いなほ以外か。
福祉人財としての生き方

At INAHO, we' re not all the same.
And that' s our greatest strength.

多様な価値観と文化で織り成す
ライフワークバランス、美学！

work with Pride
Gold
2019

Come to INAHO, where professionals gather together
to pave the way to innovation in Social Welfare field.
Here, you' ll do more than join something — you' ll add something.

介護・福祉の業界にイノベーションを起こすための出発点にしたいと思います。
チームの一員として働くだけでなく、専門職として新しい価値をもたらしてください。

私たちは、医療・福祉業界で唯一の
work with Pride「PRIDE 指標 2019」GOLD 認定を受けた ALLY 企業です。

SEPTENI GROUP

セプテーニグループ

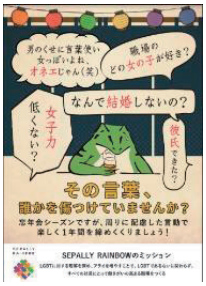
性別、年齢、国籍、人種、民族、宗教、思想、信条、社会的身分、
障がいの有無、性的指向、性自認などによる差別およびハラスメントを
発生させない環境を整えることで、ひとりひとりの強みが十分に
発揮されるよう、継続的に活動を推進します。

SEPALLY RAINBOW

グループ横断のLGBT&アライネットワーク「SEPALLY RAINBOW」を2017年に組成し、第4期を迎えました。“LGBTに対する理解を深め、アライを増やすことで、LGBTであるないに関わらず、すべての社員にとって、働きがいの高まる職場をつくる“を目的として、様々な活動を行っています。

SEPALLY
RAINBOW

＜主な活動内容＞
・SEPALLY Friends（アライ）、管理職向けLGBT研修の定期開催
・ダイバーシティ啓発ポスターの掲示
・東京レインボープライドに合わせたSEPALLY RAINBOW WEEKの開催



SEPTENI

PRIDE指標「ゴールド」を受賞

work with Pride
Gold
2019

セプテーニグループのLGBTに関する様々な取り組みや活動が評価され、2年連続で、最高評価のゴールドを受賞することができました。
また、セプテーニグループでは、2018年1月に社内規程における配偶者の定義を改定し、同性パートナーがいる社員も、慶弔休暇や慶弔見舞金、単身赴任手当等の制度を利用することができます。

noteを通じた社外への情報発信

当事者インタビューやSEPALLY RAINBOWメンバーによる座談会など、活動内容を社内外に発信しています。

Septeni Group note

“大切な人を想う”の
いちばん近くで。

NISSAY 日本生命

日本生命保険では、人材育成の普遍的な方針である“ダイバーシティ推進方針”のもと、「多様な人材の活躍推進」と「多様な人材を受け入れる風土醸成」（Ｄ＆Ｉ推進）に取組んでいます。
当方針には、「性的指向／性自認等による違いを尊重し、多様な人材の雇用・育成に努める」と明記し、多様な人材が多彩に活躍できる職場づくりを目指しています。

毎年12月に「LGBTフレンドリーウィーク」を設定しています。
また、「東京レインボープライド」「さっぽろレインボープライド」等のパレードに参加したり「NISSAY LGBT ALLYシール」を活用する等、LGBTフレンドリーな企業に向けて、様々な取組を行っています。

work with Pride
Gold 2019

※「work with Pride」HPより

約７万名の従業員向けに、テキストの配布や職場朝礼の実施、当事者や有識者を招いてのセミナーやトークセッションの開催等、理解浸透に向けた取組を続けています。また、福利厚生制度の一部において、同性パートナーを配偶者とみなす運用を行っています。
お客様への対応として、生命保険契約の死亡保険金受取人に同性パートナーを指定することができます。また、加入後の保険契約において性別を変更することも可能です。
※戸籍上の配偶者がいない、戸籍上の性別を変更した場合等の所定の要件を満たした場合。

みらいのカタチ

NEWin1（ニューインワン）
入院総合保険

LGBTに関する研修

LGBTに関する正しい知識を得る事が重要です。基礎知識が中心の内容、プロモーションの事例を含めた内容、トークセッションや映画を使った内容など、ご要望に応じてアレンジしてご提案します。

LGBT-Allyサミット（情報交換会）の開催

LGBTに関して取り組んでいる企業の担当者が集まって情報交換やインプットできる機会を提供しています。

OUT JAPAN Co.,Ltd.

株式会社アウト・ジャパン

LGBT社内施策サポート（コンサルティング）

同性パートナーシップ制度やトイレ、更衣室などに関してどのように進めればよいのかを他社事例を提供しながらサポートします。

LGBT相談窓口

外部の専門機関としてLGBTに関する相談窓口を請け負います。また、社内の相談窓口のサポートとして相談窓口研修なども行います。